



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1196 / 2012. 9. 07

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2012～2013 年度クラブテーマ
会長 尾関 武男

「僅かなことにも手を差し伸べよう、そして信頼と絆」
Give a hand to even to the small things. Build trust and bonds.

●本日の例会/ 2012 年 9 月 7 日 第 1223 回

卓話：「国内離島のいま」

株式会社 離島経済新聞社
編集長 鯨本 あつこ氏

●前回報告/2012 年 8 月 31 日 第 1222 回例会

卓話：「バイクで5大陸・64 カ国を 15 ヶ月で
周って見えた世界の事実」

ティーアールピー
ジャパン株式会社

代表取締役

山田 達也 氏



社会奉仕委員会：(橋本委員長)

「港区民まつり」が10月6日～7日の二日間芝増上寺の境内で開催されます。東京赤坂ロータリークラブでは当初フリーマーケットを企画いたしました但ブスの関係で出来ません、代わりに東日本震災復興支援のパネルを作成致しまして展示する事といたしました。パネル作成は私と益子さんで作ります。皆様方には是非とも展示をご覧いただきたくお願い致します。

社会奉仕委員会：(穂苅新世代委員長)

インターシップの協力をお願いします。12月11日・12日実施のインターシップについては各会員会社様は事務局に申し込み願います。まとめて芝商業高校に提出いたします。取り急ぎ宜しくお願い致します。

慶事披露：誕生祝い

ジョン・チャヌ君
(8月11日生)

尾関 武男 君
(8月22日生)

関 陽一 君
(8月27日生)



●次回予告/ 2012 年 9 月 14 日(金) 第 1224 例会

卓話予定：アサヒビール株式会社 社友
岩村 一郎 氏

9 月行事予定

4 日(火) 火曜会 18:30～
ANA インターコンチネンタルホテル東京
ミックス&バーラウンジ

5 日(水) 親睦ゴルフコンペ
オークビレッジゴルフクラブ

7 日(金) 第 1223 回例会
卓話：「国内離島のいま」
株式会社離島経済新聞社
編集長 鯨本 あつこ 氏

定例理事会 1F「かすみ」13:40～15:00

11 日(火) 第 5 回クラブ会長・幹事会
東京プリンスホテル 15:00～17:00

14 日(金) 第 1224 回例会
卓話：アサヒビール株式会社
社友 岩村 一郎 氏

21 日(金) 第 1225 回例会
卓話：「日本を元気にするファーストフード」
篠崎公認会計事務所所長 篠崎真吾 氏

27 日(金) 第 1226 回例会 ガバナー補佐公式訪問
第 3 回クラブ協議会 13:10～14:30
「奉仕プロジェクトについて」



8 月 31 日(金) / 9 件 18,000円

累計237,000円

多額の寄付を有難うございました。

尾関武男/本日お誕生日祝い、ありがとうございます。卓話をお願いした山田様、よろしくお願いします。ジョンチャヌ/お誕生日祝いありがとうございます。まだまだ暑い日が続きますが、皆様元気でお過ごしください。西澤民夫/山田さん、本日の卓話楽しみにしています。岩上義明/山田様、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願い致します。川邊幸夫/先週途中退席失礼いたしました。なんとか飛行機に間に合いました。尾上寛/岩上さん昨日のゴルフ、大変お世話になりました。8月の平地でのゴルフ、身体に悪いので今後は止めましょう。小林博茂/親睦村山さん、9/4火曜会、9/5ゴルフと大忙しで有難うございます。穂苅さんニコニコ担当ありがとうございます。9/5ゴルフ参加します。初心者です。石井謙次/穂苅さんニコニコご苦労様です。小林リーダーもご苦労様です。穂苅裕久/一昨日、フジサンケイのプロアマ戦に出てきました。結果は見事、ブービーメーカーでした。

出席報告：会員 40 名/出席 21 名・欠席 19 名

ゲスト：山田達也(卓話) 計 1 名(敬称略)

ノーベル平和賞受賞者が講演し、 団結の力と無私の奉仕の必要性を強調

ノーベル平和賞受賞者、レイマ・ボウィさんがロータリー世界平和シンポジウムの閉会本会議で講演し、現在の世界的な課題に取り組むために力を結集するよう、ロータリー平和フェロー、ロータリアン、ロータリー財団学友に呼びかけました。ボウィさんは、戦争の被害者から平和活動家となった自身の個人的な体験を、次のように語りました。「私の役目は、意欲を必要としている人々に意欲を与え、励ましを必要としている人々に励ましを与えること、そして、現状満足している人々には、立ち上がるよう訴えることです」

2003年、ボウィさんは、さまざまな宗教や民族の女性たちを率いて、長引く悲惨なリベリア内戦の終結を実現させました。魚市場で戦争反対を祈り歌う女性たちを集めて「Women for Peace」を創設し、敵対勢力リーダーの妻たちには、夫が武器を置くまでセックスを拒絶するよう呼びかけました。さらに、このキャンペーンは、自由選挙で選ばれたアフリカ初の女性大統領、エレン・ジョンソン・サーリーフ大統領の誕生へとつながりました。

奉仕は義務

女性への暴力が日常化しているアフリカ諸地域を回って活動する自身の体験について、ボウィさんは次のように語りました。「激しい抵抗や嫌悪の言葉を受けると想像していましたが、現地で実際に目にしたのは、女性たちの強さでした。女性たちは、悲しみを乗り越え、人生そして地域社会を立て直そうという勇氣を持っていました。団結して行動することは、もはや自分たちにとって、単なる選択肢ではなく、生き方そのものであると、彼女たちは気付いたのです」

「ロータリアンと同じように、この女性たちは、人類への奉仕を、自分たちの義務だと感じています」とボウィさん。世界の多くの人々は奉仕の真の意味を理解していない、と話し、奉仕によって何が実現できるかを世界に理解してもらうために、ロータリアンと平和フェローが力を合わせることの必要性を強調しました。「個人主義の考え方では、今日の世界が抱える問題を解決することはできません。これらの問題は、団結の力を理解する人々が集団で取り組まなくてはなりません。問題を解決へと導けるのは、無私の心を持つ人々です。人々が予期せぬ創造的なアイデアが、ときに、素晴らしい変化をもたらすものです」

平和のために

ボウィさんの講演に、聴衆は立ち上がって拍手をしました。2003-05年度平和フェローとしてパリ政治学院に留学し、現在はリベリアのユニセフに勤務しているヨランダ・コワンさんは、ボウィさんが同国の女性たちに与えた影響を目の当たりにしたと言います。「リベリアでは、彼女は伝説的な存在です。彼女のメッセージは立ち上がる勇氣を人々に与えてくれます」シンポジウムでは、ロータリー財団のウィルフリッド・ウィルキンソン管理委員長エレクトが、平和構築の分野で活躍している平和フェローたちに感謝の意を述べ、今年で10周年を迎えるロータリー平和センタ

ー・プログラムの意義を高く評価しました。「ロータリーは、平和構築の人材を大勢輩出してきた」と管理委員長エレクト。「きれいな水、食糧、教育の提供など、戦争の根本的原因への取り組みは、長期的なものです。私たちが育成する優秀な人材の力で、平和はきっと実現できるでしょう」

記事：Ryan Hyland

国際ロータリー・ニュース：2012年5月5日



めんぼう NO 86

関 陽一

私の趣味

私の趣味(?)と言いますか、大好きなもののひとつである「ヒコーキ」にまつわるお話にお付き合い下さい。ヒコーキに関する面白い話やトリビアの中から、「コールサイン」についてご紹介します。コールサインとは管制機関や航空機との交信等で使われる呼び名のことで、例えば、アメリカ空軍の大統領搭乗機に対する「エアフォースワン」は聞いたことがある方も多いと思います。ちなみに、大統領が乗った機体が自動的にエアフォースワンになるのであって、大統領が別の機体に乗り換えるとその機体がエアフォースワンになります。海兵隊機だと「マリーワン」、陸軍機、海軍機はそれぞれ「アーミーワン」「ネイビーワン」となります。

民間の定期便ですとエアライン別のコールサイン+便名で管制官は航空機に呼びかけ、逆にパイロットは管制官に名乗ります。例えば日本航空 001 だったら「ジャパネア、ゼロゼロワン」となります。ちなみにANAは「オールニッポン」です。国内のおもしろいコールサインをご紹介します。中日本エアライン→エアーセントラルと社名を変えた「アリスエア」、その合併先のANAウイングスの「アルファウイング」などは社名にしても良いぐらいとてもセンスが良いと思います。最近LCCが目立っていますが、ジェットスタージャパンは「オレンジライナー」、エアアジアジャパンは「ウイングアジア」。海外にもおもしろいコールサインがたくさんあります。ブリティッシュエアウエイズの「スピードバード」は老舗の風格、今はなきパンナムの「クリッパー」なんて本当に素敵です。チャイナエアラインが「ダイナスティ」だなんて誰も思いつかないですよー！！

民間機でも定期便ではない社用機や報道ヘリなどはもっぱら機体の登録番号（例：JA12345）がそのままコールサインとして使われます。ちなみに、航空無線では聞き違いを防ぐためにアルファベットはフォネティックコードが使われるので、JAは「ジュリエット、アルファ」と読みます。

自衛隊もひとつご紹介すると、航空自衛隊の救難隊の「ヒーロー」などはぐっと来るものがあります。管制機関にもコールサインがあるのですが、それはまた別の機会に。